資料１

**相談支援地域アセスメントシート**

　令和6年9月の大阪府障がい者自立支援協議会の場において、相談支援アドバイザーに就任いただいている協議会委員の方から、市町村へのアドバイザー派遣を説明する機会があった。

その際に、市町村の相談支援体制について、アドバイザーが作成した専用の地域アセスメントシートを活用している旨を報告したところ、他委員から「そのようなものがあるなら他市町村にも展開すべき」との提案があった。

それを受けて、大阪府障がい者相談支援アドバイザー（９名）と大阪府で協議し、地域アセスメントシートを作成した。今回、当部会において議論し、市町村へ発出したい。

**【アセスメントシートの概要】**

〇市町村職員が、基幹相談支援センターや委託相談支援事業所と協力し作成。

〇地域の相談支援体制が整備できているか、各相談支援事業の内容や役割分担が明確化されているかを確認。

〇アセスメントにより現状を把握し、整備できていないことがあれば、それを改善するために市町村の事業を展開。

（アセスメント項目）

　・計画作成、委託相談、基幹相談支援センター、自立支援協議会、

相談支援の人材育成など

**【今後のスケジュール】**

〇令和７年８月7日　　　ケアマネジメント部会にて議論

〇令和７年８月以降　　　市町村へ発出

　〇令和7年12月ごろ　　アセスメントシートを府へ報告